

# 第55回 三重県透析研究会学術集会

プログラム



会期

平成30年 2月11日(日)

会場

三重県総合文化センター  
多目的ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

当番幹事

大西 孝宏

伊勢赤十字病院 腎臓内科

# 第55回 三重県透析研究会学術集会

プログラム

会期

平成30年 2月11日(日)

会場

三重県総合文化センター  
多目的ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

当番幹事

大西 孝宏

伊勢赤十字病院 腎臓内科

# ご 案 内

## 〈参加者へのお知らせとお願い〉

- すべての参加受付は9:30より第1会場(多目的ホール)前にて行います。
- 当日個人参加費として、医師1,000円、医師以外500円(学生無料)をお支払いいただきます。

## 〈座長へのお願い〉

- 座長は受付を済ませ、ご担当いただく会場の座長席にセッション開始予定5分前までにご着席ください。

## 〈発表者へのお願い〉

- スライド受付は第1会場は多目的ホール前にて行います。他の会場については各会場内にて行います。
- 受付時間は午前中のセッションは9:30～10:00、午後のセッションは13:50～14:20と致しますので時間厳守でお願い致します(混雑が予想されますので余裕を持ってお越しください)。
- 一般演題の発表時間は6分を厳守してください(討論4分 計10分)。
- 次発表者は指定された席(次発表者席)に必ずご着席ください。
- 口演発表はPower Point(パワーポイント)によるデジタルプレゼンテーション(Windows)、ファイルはUSBメモリーでお持ちください。PC持ち込み、Macintoshは不可と致します。
- Power Point(パワーポイント)は2000～2010互換形式でお持ちください。
- 動画を使用される場合は動作不良を起こす可能性がありますので各自動作確認を行ってからお持ちください。念の為、動画を使用しないスライドもご用意ください。

## 〈質問・討議される方へのお願い〉

- ご所属、ご氏名を告げてから質問・討議を始めてください。

## 〈審査員へのお願い〉

- 審査員は受付にて評価シートを受け取り、担当セッションでの評価をお願いします。セッション終了後は評価シートを座長席までお持ちください。

# 会場アクセス図

## ◆アクセス方法

### 公共交通機関利用

#### 名古屋方面から

近鉄名古屋線：津まで特急利用で50分

#### 大阪(なんば)方面から

近鉄大阪線：津まで特急利用で90分

津 駅

#### バス

津駅西口前のロータリー沿いにバス停があります。

・「総合文化センター行き・夢が丘団地行き  
(系統番号89)」乗車

・「総合文化センター前・総合文化センター」下車すぐ

#### 徒歩

距離1.8km、所要時間は約24分です。

三重県総合文化センター

### 車利用

三重県総合文化センターの駐車場は、無料です。

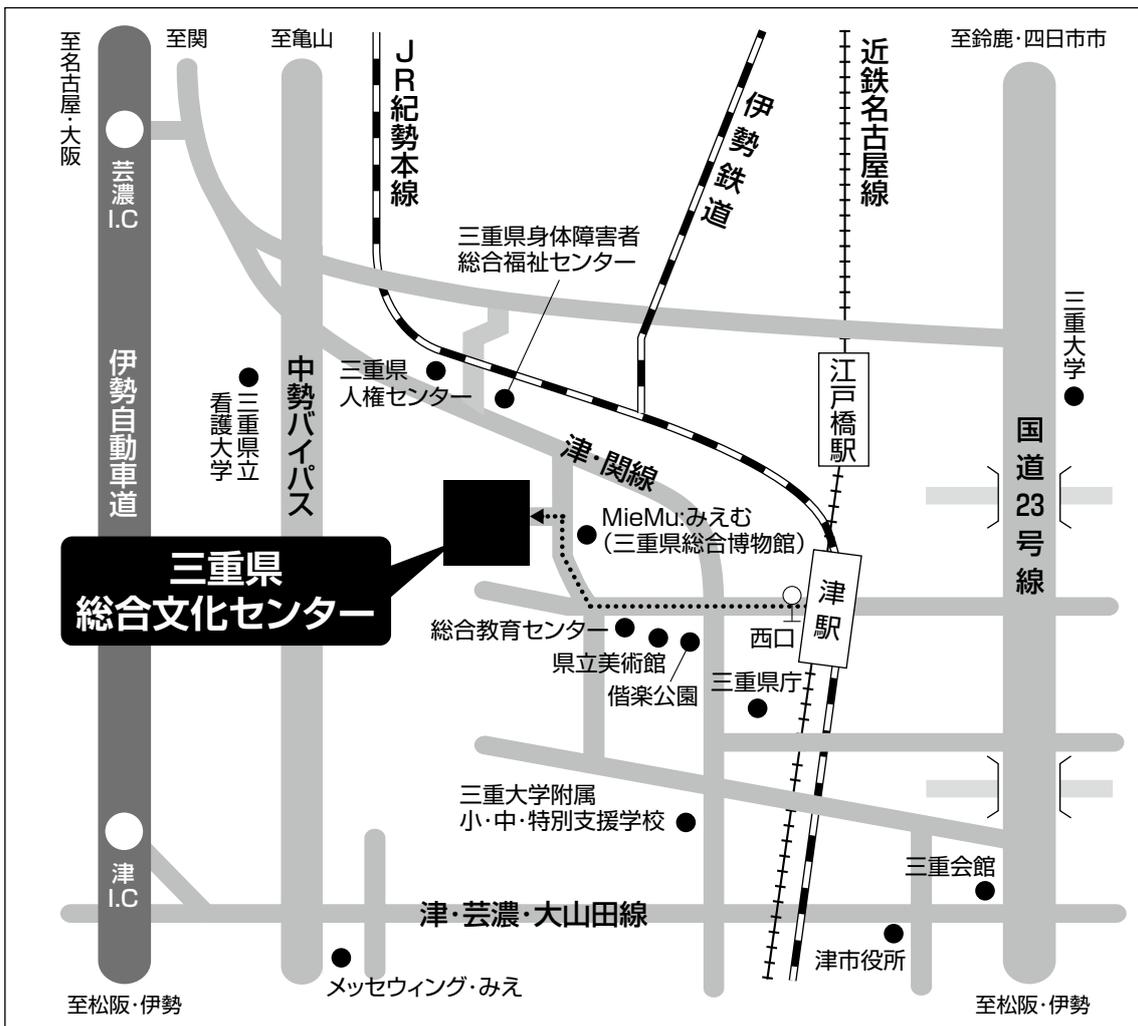
#### 高速道路

伊勢自動車道芸濃インターから約15分、津インターから約10分

#### 国道23号線

国道23号線「県庁前」交差点から約2.8km、所要時間は約10分

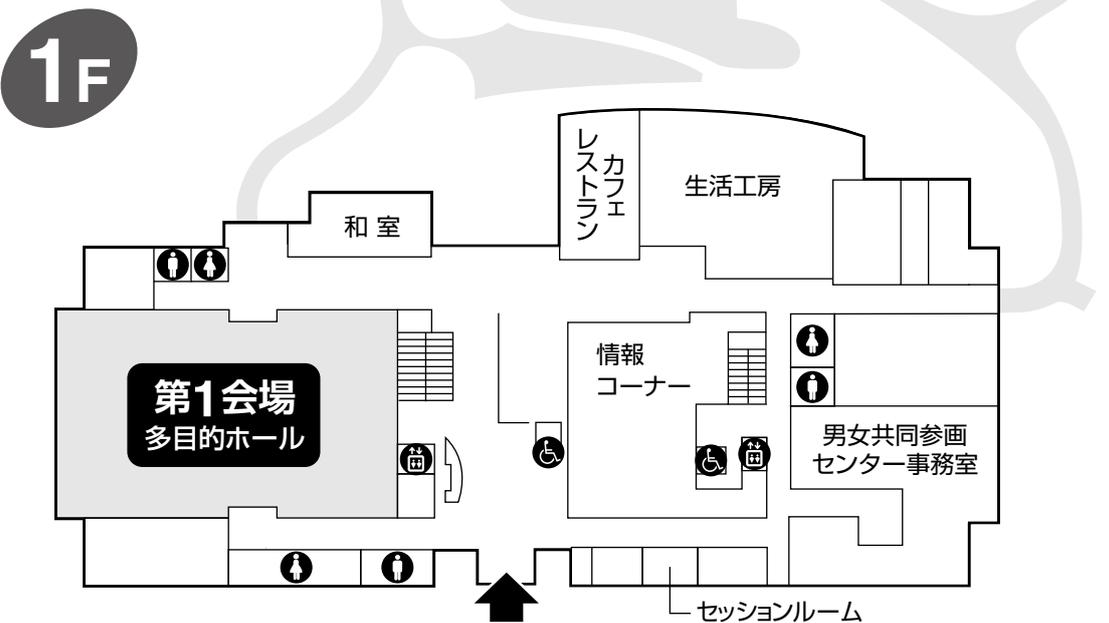
カーナビゲーションには、代表電話番号(0592331111)を入れていただくと便利です。



# 会場案内図



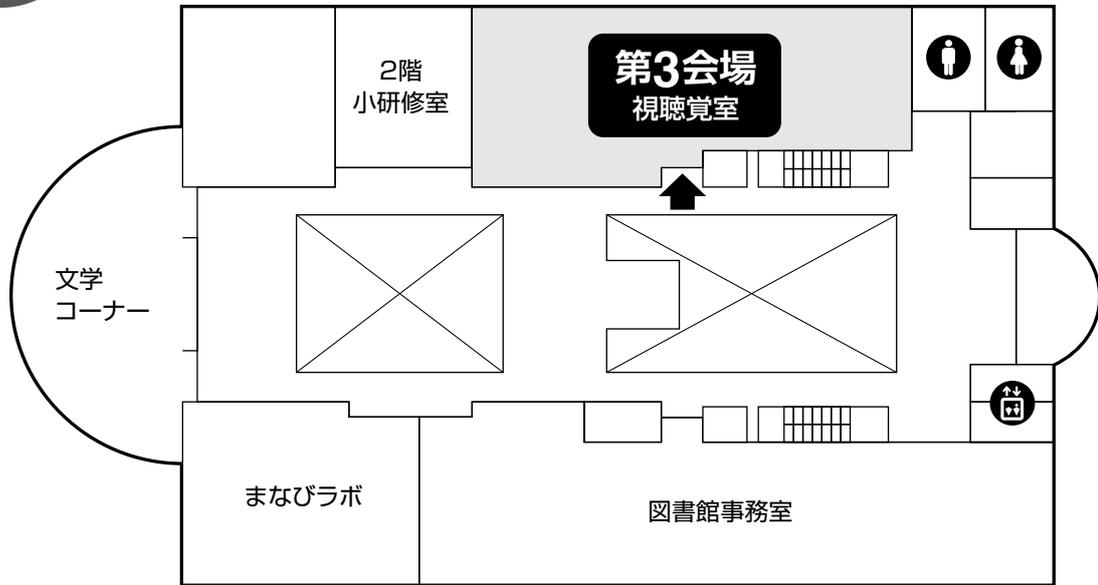
## 男女共同参画センター「フレンテみえ」



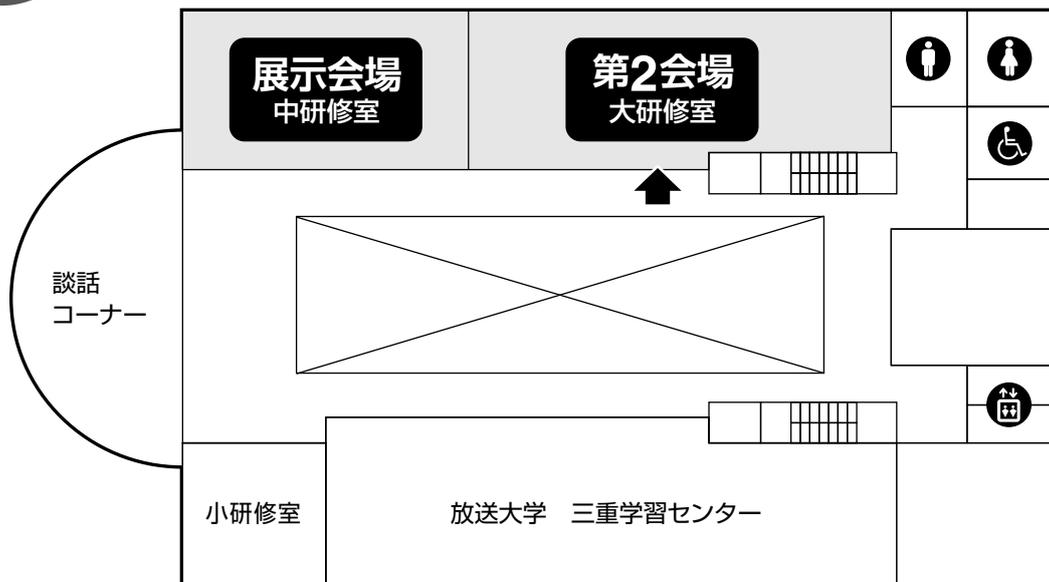
# 会場案内図

## 三重県総合文化センター【生涯学習センター】

2F



4F



# 日 程 表

| 男女共同参画センター「フレンテみえ」                                   |   | 生涯学習センター                 |                     |
|--|---|--------------------------|---------------------|
| 第1会場   | 第2会場  | 第3会場                     | 展示会場                |
| 1F 多目的ホール  | 4F 大研修室                                     | 2F 視聴覚室                  | 4F 中研修室             |
| 9:00   |   |                          |                     |
| 9:30～  |   |                          |                     |
| 10:00  |   |                          |                     |
| 10:00～   |   |                          |                     |
| 10:10～11:40  | 10:10～11:40                                 | 10:10～11:30              | 10:00<br>}<br>15:30 |
| 看護師<br>一般演題 1<br>9 演題                                | 臨床工学技士<br>一般演題 1<br>9 演題                    | 医 師<br>一般演題 1<br>8 演題    | 企<br>業<br>展<br>示    |
|  |   | 11:40～12:10<br>代表者会議     |                     |
|  |   |                          |                     |
|  |   |                          |                     |
| 12:00  |   |                          |                     |
| 12:20～13:10  | 12:20～13:10                                 | 12:20～13:10              |                     |
| ランチョンセミナー 1<br>小野薬品工業株式会社                            | ランチョンセミナー 2<br>扶桑薬品工業株式会社・<br>株式会社カネカメディックス | ランチョンセミナー 3<br>サノフィ株式会社  |                     |
| 13:00  |   |                          |                     |
| 13:20～14:20  |   |                          |                     |
| 特別講演<br>エコー下穿刺について<br>下池 英明 先生<br>(医療法人高橋内科クリニック 院長) |   |                          |                     |
| 14:00  |   |                          |                     |
| 14:30～15:40  | 14:30～15:40                                 | 14:30～15:40              |                     |
| 看護師<br>一般演題 2<br>7 演題                                | 臨床工学技士・薬剤師<br>一般演題 2<br>7 演題                | 臨床工学技士<br>一般演題 3<br>7 演題 |                     |
| 15:00  |   |                          |                     |
| 15:50～16:10  |   |                          |                     |
| 会長講演<br>透析とリン<br>大西 孝宏 先生(伊勢赤十字病院 腎臓内科)              |   |                          |                     |
| 16:00  |   |                          |                     |
| 16:20～   |   |                          |                     |
| 閉会式  |   |                          |                     |

# プログラム

## 第1会場(男女共同参画センター「フレンテみえ」1F 多目的ホール)

開会式 10:00～10:10 当番幹事 大西 孝宏(伊勢赤十字病院 腎臓内科)

看護師 一般演題1 10:10～11:40

座長:野呂 奈津子 先生(ハートクリニック福井 透析室)

### 1-1 はじめての透析看護 ～導入期患者と関わって～

○佐々木 舞(Ns)、浅原 典子、高城 秀代  
特定医療法人同心会 遠山病院

### 1-2 当院における災害対策への取り組み ～患者が困らないための171伝言ダイヤル教育～

○綿引 直美(Ns)、梅田 絵理奈、大館 瑠、田中 拓也、新原 千恵美、上田 美佳、  
伊藤 千都香、河内 雄貴、山野 実穂、丸林 孝弘、田中 誠人、植木 直子、馬場 昭、  
遠藤 真由美、松尾 浩司、堅村 信介  
鈴鹿回生病院 腎臓センター

### 1-3 透析患者が持つ防災知識の実態調査 ～自己管理能力向上に向けた教育改善の効果～

○川下 結子(Ns)<sup>1)</sup>、九鬼 弘和<sup>2)</sup>、佐奈 亜由香<sup>1)</sup>、喜多 静香<sup>1)</sup>  
1) 社会福祉法人 恩賜財団 済生会松阪総合病院 看護部、2) 同 医療技術部 臨床工学課

### 1-4 エコー下PTAの有用性と今後の課題 ～看護師の視点から～

○坂田 久美子(Ns)、飯田 裕美、出口 智絵、藤井 ひとみ、小川 明日香、安富 沙也加、  
竹内 和子、菊山 裕佳子、東 文香、中瀬 千幸、馬場 晶子、伊與田 美矢子、  
伊與田 義信  
津みなみクリニック

### 1-5 下剤に頼らない排便を試みて ～ビフィズス菌+ミルクオリゴ糖とオリーブオイルを用いて～

○舟橋 洋平(Ns)、吉田 淑子、留野 智英、伊藤 美紀栄、伊藤 奈々子、柳本 研一郎、  
鈴木 啓介  
医療法人社団プログレス 四日市消化器病センター 透析病棟

### 1-6 当院におけるCKD集団教室の現状と課題

○北村 真理子(Ns)<sup>1)</sup>、村林 麻子<sup>1)</sup>、吉見 美穂子<sup>1)</sup>、小林 薫<sup>1)</sup>、伊藤 豊<sup>1)</sup>、伊藤 英明子<sup>2)</sup>、  
岩島 重二郎<sup>2)</sup>、河出 恭雅<sup>2)</sup>、河出 芳助<sup>2)</sup>  
1) 医療法人如水会 四日市腎クリニック、2) 医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

### 1-7 コメディカルが行うリン管理 ～看護師の立場から～

○川波 かおり(Ns)、原田 利化、出岡 悦子、中村 奈美、中田 敦博、伊藤 英明子、  
岩島 重二郎、河出 恭雅、河出 芳助  
医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

## 1-8 足病変ハイリスク患者への栄養スクリーニング方法(MNA-SF)の検討 ～GNRI 低値の患者へのアプローチ～

○川村 順子(Ns)、山崎 万里菜、内藤 彩、野田 千尋、杉本 直美、前川 奈津実、  
佐藤 恵里、不破 泰子、片岡 祐也、佐々木 太一、町田 博文  
特定医療法人暁純会 武内病院 人工腎センター

## 1-9 充実したフットケア指導を目指して

○田川 初子(Ns)、山際 佳代、後藤 浩也、高城 秀代  
特定医療法人同心会 遠山病院

ランチョンセミナー1 12:20～13:10

共催：小野薬品工業株式会社

座長：武内 操 先生(特定医療法人暁純会 武内病院 院長)

## CKD-MBD の治療戦略 —エテルカルセチドへの期待—

稲熊 大城 先生 藤田保健衛生大学医学部 腎内科学 教授

特別講演 13:20～14:20

座長：大西 孝宏 先生(伊勢赤十字病院 腎臓内科)

## エコー下穿刺について

下池 英明 先生 医療法人高橋内科クリニック 院長

看護師 一般演題2 14:30～15:40

座長：水谷 益美 先生(主体会病院 透析センター)

## 2-1 透析患者のスキンケア発生の予防を試みて

○寺地 美紀(Ns)  
公立紀南病院 看護部 透析室

## 2-2 当院におけるスキンケアの検討 ～取り組みから見出した看護師の役割～

○出口 智絵(Ns)、飯田 裕美、藤井 ひとみ、小川 明日香、安富 沙也加、竹内 和子、  
菊山 裕佳子、東 文香、中瀬 千幸、坂田 久美子、馬場 晶子、伊與田 美矢子、  
伊與田 義信  
津みなみクリニック

## 2-3 下肢末梢動脈疾患指導管理加算に伴う当院の取り組み ～フットチェックを通して～

○阿部 夏子(Ns)、家崎 智世、脇 愛美、相賀 貴子、松場 幸江、北尾 眞由美、  
大杉 和生、小薮 助成  
尾鷲総合病院 透析センター

## 2-4 当院フットケアへの実践報告 ～スタッフ教育への取り組み～

○林 美和子(Ns)、藤原 一代  
伊勢赤十字病院 血液浄化センター

## 2-5 足病変を有する患者への行動変容支援 ～持てる力を引き出す看護～

○鈴木 喜子(Ns)<sup>1)2)</sup>、浦畠 緩南<sup>1)</sup>、高阪 かおり<sup>1)</sup>、駒田 さゆり<sup>1)</sup>、丸田 麻紀<sup>1)</sup>、  
山本 清美<sup>1)</sup>、中村 吉孝<sup>1)</sup>、平岡 めぐみ<sup>1)</sup>、名和 俊平<sup>2)</sup>、三宅 真人<sup>2)</sup>、水谷 安秀<sup>2)</sup>  
1) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター 看護部、2) 同 腎透析科

## 2-6 精神的ストレスおよび不適切な食習慣から血糖の乱高下をきたした 糖尿病性透析患者の1例

○玉村 美恵(Ns)<sup>1)</sup>、小畑 悦子<sup>1)</sup>、大崎 雅美<sup>1)</sup>、杉岡 未咲<sup>1)</sup>、堂下 美紀<sup>1)</sup>、富山 亜弥<sup>1)</sup>、  
益子 久美<sup>1)</sup>、成枝 有希<sup>1)</sup>、森 恵美子<sup>1)</sup>、山下 和久<sup>1)</sup>、園田 直樹<sup>1)</sup>、松村 典彦<sup>2)</sup>、  
村寄 栄子<sup>3)</sup>  
1) 医療法人康成会 ほりいクリニック 透析室、2) 同 内科、3) 医療法人康成会 栄養部

## 2-7 看護の難しさを考えさせられた1症例 ～壮年期患者の振り返り～

○菅沼 則子(Ns)<sup>1)</sup>、吉見 美穂子<sup>1)</sup>、小林 薫<sup>1)</sup>、伊藤 豊<sup>1)</sup>、伊藤 英明子<sup>2)</sup>、岩島 重二郎<sup>2)</sup>、  
河出 恭雅<sup>2)</sup>、河出 芳助<sup>2)</sup>  
1) 医療法人如水会 四日市腎クリニック、2) 医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

会長講演 15:50～16:10

座長：堅村 信介 先生(鈴鹿回生病院 腎臓センター センター長)

## 透析とリン

大西 孝宏 先生 伊勢赤十字病院 腎臓内科

閉会式 16:20～

**1-1 当院の新人臨床工学技士教育 —セルフトレーニングテスト導入の有用性—**

○田中 章規(CE)、山中 皓介、納所 真里、西山 誠、柴田 守、原澤 桃子、原澤 博文  
医療法人さくら会 さくらクリニック松阪

**1-2 シャントエコーによるスティール症候群の評価**

○小倉 脩平(CE)、加藤 裕介  
医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

**1-3 透析穿刺針のサイズ選定のための指標を作成する**

○中村 有里(CE)<sup>1</sup>、三上 昌志<sup>1</sup>、池田 琢磨<sup>1</sup>、伊藤 寛則<sup>1</sup>、岸田 千明<sup>1</sup>、村岡 大輔<sup>1</sup>、堀 剛大<sup>1</sup>、坂倉 光智<sup>1</sup>、森 由貴<sup>2</sup>、川村 直人<sup>3</sup>  
1)医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院 透析センター、2)同 内科、3)主体会病院 内科

**1-4 当院における VA 閉塞要因の検討**

○辻本 有花(CE)、谷 嘉明、佐藤 真義、山中 伸吾、柴田 洋、松本 一統、小嶋 岳人、小切間 猛史、山谷 美紗、中村 慎佑、中村 里佳、板垣 正幸、三宅 智紀、波田 光司、笹井 直樹  
特定医療法人同心会 遠山病院 臨床工学部

**1-5 東レ社製 TR-3300M を用いた脱血圧による VA 評価の有用性**

○川野 遼平(CE)<sup>1</sup>、藤川 兼一<sup>1</sup>、窪田 英里子<sup>1</sup>、桑原 佑太<sup>1</sup>、竹田 健吾<sup>1</sup>、小倉 脩平<sup>1</sup>、柳田 圭祐<sup>1</sup>、長谷部 祐二<sup>1</sup>、加藤 裕介<sup>1</sup>、鬼頭 佳史<sup>1</sup>、山下 智史<sup>1</sup>、三浦 隆史<sup>1</sup>、神田 翔<sup>2</sup>、藤田 佳樹<sup>2</sup>、小林 薫<sup>2</sup>、山本 和昇<sup>1</sup>、中田 敦博<sup>1</sup>、岩島 重二郎<sup>1</sup>、河出 恭雅<sup>1</sup>、河出 芳助<sup>1</sup>  
1)医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック、2)医療法人如水会 四日市腎クリニック

**1-6 携帯型接触圧力測定器を用いた適正止血圧の検討**

○藤田 佳樹(CE)<sup>1</sup>、神田 翔<sup>1</sup>、小林 薫<sup>1</sup>、山本 和昇<sup>2</sup>、中田 敦博<sup>2</sup>、伊藤 英明子<sup>2</sup>、伊藤 豊<sup>1</sup>、岩島 重二郎<sup>2</sup>、河出 恭雅<sup>2</sup>、河出 芳助<sup>2</sup>  
1)医療法人如水会 四日市腎クリニック、2)医療法人如水会 鈴鹿腎クリニック

**1-7 わずか一言の生活指導により内シャント PTA の実施間隔が延長した一例**

○河内 雄貴(CE)、丸林 孝弘、山野 実穂、田中 誠人、植木 直子、馬場 昭、大館 瑠、田中 拓也、梅田 絵理奈、綿引 直美、新原 千恵美、上田 美佳、伊藤 千都香、遠藤 真由美、松尾 浩司、堅村 信介  
鈴鹿回生病院 腎臓センター

**1-8 インシデント報告から考察する透析通信システム導入前後の変化**

○三上 昌志(CE)<sup>1</sup>、山原 純<sup>1</sup>、中村 有里<sup>1</sup>、池田 琢磨<sup>1</sup>、伊藤 寛則<sup>1</sup>、岸田 千明<sup>1</sup>、村岡 大輔<sup>1</sup>、堀 剛大<sup>1</sup>、坂倉 光智<sup>1</sup>、森 由貴<sup>2</sup>、川村 直人<sup>3</sup>  
1)医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院 透析センター、2)同 内科、3)主体会病院 内科

## 1-9 当院の透析患者における自己管理不良の改善を目指して ー第2報ー

○納所 真里(CE)<sup>1)</sup>、山中 皓介<sup>1)</sup>、田中 章規<sup>1)</sup>、西山 誠<sup>1)</sup>、柴田 守<sup>1)</sup>、原澤 桃子<sup>2)</sup>、  
原澤 博文<sup>2)</sup>

1) 医療法人さくら会 さくらクリニック松阪、2) 同 腎臓内科

ランチョンセミナー2 12:20～13:10

共催：扶桑薬品工業株式会社・株式会社カネカメディックス

座長：尾間 勇志 先生(特定医療法人障純会 武内病院 臨床工学部 透析部長)

## 当院における透析アミロイド症への取り組み ～臨床工学技士の立場から～

甲斐 正信 先生 医療法人如水会 嶋田病院 臨床工学部 部長

臨床工学技士・薬剤師 一般演題2 14:30～15:40

座長：喜多村 昇 先生(伊勢赤十字病院 医療技術部 臨床工学課 血液浄化係)

### 2-1 透析導入期指導の経験 ー卒業学習の一環として透析者と共に学ぶー

○山中 皓介(CE)、納所 真里、田中 彰則、西山 誠、柴田 守、原澤 桃子、原澤 博文  
医療法人さくら会 さくらクリニック松阪

### 2-2 当院での取り組み ー他施設介護スタッフとの関わりー

○西山 誠(CE)、山中 皓介、納所 真里、田中 章規、柴田 守、原澤 桃子、原澤 博文  
医療法人さくら会 さくらクリニック松阪

### 2-3 炭酸ランタン剤形変更時の薬剤師介入によるアドヒアランスの変化

○服部 信(Ph)<sup>1)</sup>、山本 肇<sup>1)</sup>、麻原 理沙<sup>1)</sup>、北村 弘年<sup>1)</sup>、藤本 美香<sup>2)</sup>、清原 実千代<sup>2)</sup>、  
町田 博文<sup>2)</sup>、武内 操<sup>2)</sup>、武内 秀之<sup>2)</sup>

1) 特定医療法人障純会 武内病院、2) 特定医療法人障純会 武内病院 内科

### 2-4 薬剤師の在宅訪問による透析患者服薬管理支援の1例

○河井 亜希(Ph)  
第一調剤(株)村田調剤薬局ハート店

### 2-5 リドカイン・プロピトカイン配合クリーム(エムラ<sup>®</sup>クリーム)が有効な透析患者の検討

○片岡 祐也(CE)<sup>1)</sup>、山崎 万里菜<sup>3)</sup>、内藤 彩<sup>3)</sup>、野田 千尋<sup>3)</sup>、杉本 直美<sup>3)</sup>、前川 奈津実<sup>3)</sup>、  
佐藤 恵里<sup>3)</sup>、川村 順子<sup>3)</sup>、佐々木 太一<sup>1)</sup>、尾間 勇志<sup>1)</sup>、町田 博文<sup>2)</sup>

1) 特定医療法人障純会 武内病院 臨床工学部、2) 同 内科、3) 同 看護部

### 2-6 透析患者における睡眠呼吸障害

○阪田 修平(CE)<sup>1)</sup>、平田 真由美<sup>1)</sup>、下地 貴晴<sup>1)</sup>、萩原 啓司<sup>1)</sup>、瀬田 直紀<sup>1)</sup>、川村 直人<sup>2)</sup>  
1) 医療法人社団主体会 主体会病院 透析センター、2) 同 内科

### 2-7 体組成分析装置 BCM の使用経験による有用性について

○堀 剛大(CE)<sup>1)</sup>、岸田 千明<sup>1)</sup>、中村 有里<sup>1)</sup>、池田 琢磨<sup>1)</sup>、伊藤 寛則<sup>1)</sup>、村岡 大輔<sup>1)</sup>、  
三上 昌志<sup>1)</sup>、坂倉 光智<sup>1)</sup>、森 由貴<sup>2)</sup>、川村 直人<sup>3)</sup>

1) 医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院 透析センター、2) 同 内科、3) 主体会病院 内科

医師 一般演題1 10:10~11:30

座長：小藪 助成 先生(尾鷲総合病院)

1-1 維持透析患者の僧帽弁に発症した Calcified amorphous tumor の一例

○片山 鑑(Dr)、溝口 翔子、本多 康裕、小田 圭子、平林 陽介、鈴木 康夫、春木 あゆみ、  
伊藤 貴康、藤本 美香、村田 智博、石川 英二、伊藤 正明  
三重大学医学部附属病院

1-2 血液透析患者に対する亜鉛の検討

○福井 淳(Dr)  
ハートクリニック福井

1-3 当院におけるエコー下 PTA の検討

○伊與田 義信(Dr)、坂田 久美子、中瀬 千幸、馬場 晶子、東 文香、伊與田 美矢子、  
小川 明日香、藤井 ひとみ、菊山 裕佳子、竹内 和子、安富 沙也加、出口 智絵、  
飯田 裕美、渡邊 竜一  
津みなみクリニック

1-4 当院におけるパーサビブ<sup>®</sup>の使用経験

○清原 実千代(Dr)、藤本 美香、町田 博文、武内 操、武内 秀之  
特定医療法人障純会 武内病院

1-5 MR 抑制薬の導入検討について(経過報告)

○竹重 信(Dr)、塩野 雄太  
医療法人徳心会 四日市セントラルクリニック

1-6 腎不全療法選択外来と腎代替療法

○石川 英二(Dr)、村田 智博、橋本 恵、山口 久美子、石田 博子、水谷 典子  
三重大学病院

1-7 透析時血管関連疼痛がマイクロコーンにて著明に改善した1例

○町田 博文(Dr)、藤本 美香、清原 実千代、武内 操、武内 秀之  
特定医療法人障純会 武内病院

1-8 離島の漁師に対する腹膜透析メニュー

○小里 大基(Dr)、坂口 友浩、佐藤 貴志、近藤 章人、中井 貴哉、大西 孝宏  
伊勢赤十字病院 腎臓内科

代表者会議 11:40~12:10

12:20～12:35

## 1 酵素補充療法の切替をした Fabry 病の透析患者の1例

波井 康 先生 多治見クリニック 副院長

12:35～13:10

## 2 腎障害をきたす Fabry 病

坪井 一哉 先生 名古屋セントラル病院 ライソゾーム病センター センター長

### 臨床工学技士 一般演題3 14:30～15:40

座長：山下 智史 先生(鈴鹿腎クリニック)

#### 3-1 多人数用透析液供給システム立ち上げから、透析液水質管理加算2取得までの変遷

○加藤 佳史(CE)、山本 和哉、坂口 直也、奥田 将、宇佐美 俊介、小坂 紗里架、山口 翔、奥田 祐希、永井 貴啓、奥山 大貴

医療法人 永井病院

#### 3-2 RO 膜交換後の生菌・ET の上昇に対する頻回 RO 膜洗浄の評価

○川添 文音(CE)<sup>1)</sup>、清水 加奈<sup>1)</sup>、田中 奈緒<sup>1)</sup>、西村 直樹<sup>1)</sup>、安田 芳樹<sup>1)</sup>、安江 一修<sup>1)</sup>、名和 俊平<sup>2)</sup>、三宅 真人<sup>2)</sup>、水谷 安秀<sup>2)</sup>

1) 独立行政法人 地域医療機能推進機構 四日市羽津医療センター 臨床工学部、2) 同 腎透析科

#### 3-3 I-HDF 療法の経過報告と問題点

○山下 修平(CE)<sup>1)</sup>、工藤 由美子<sup>1)</sup>、加藤 雄次<sup>1)</sup>、松永 秋子<sup>1)</sup>、山本 俊樹<sup>1)</sup>、菊池 尚登<sup>1)</sup>、恒川 晋<sup>2)</sup>、庭本 洋子<sup>2)</sup>

1) 医療法人誠会 山崎病院 透析室、2) 同 医師

#### 3-4 HD 及びオンライン HDF から I-HDF に移行した患者の透析時血圧低下に対する処置回数の検討

○下地 規夫(CE)

熊野路クリニック

#### 3-5 I-HDF の血圧低下軽減効果と補液量の検討

○古城 結史(CE)<sup>1)</sup>、筒井 清隆<sup>1)</sup>、大谷 美代子<sup>1)</sup>、杉本 誠<sup>1)</sup>、松本 ころろ<sup>1)</sup>、西井 清<sup>1)</sup>、野田 勇人<sup>1)</sup>、藤田 まゆみ<sup>2)</sup>、米村 重則<sup>3)</sup>

1) 松阪市民病院 臨床工学室、2) 同 看護部、3) 同 泌尿器科

#### 3-6 Post on-line HDF 施行中に血液濃縮を認めた患者へ I-HDF を併用した1例

○伊藤 史朋(CE)<sup>1)</sup>、黒宮 俊<sup>1)</sup>、宮崎 泰輔<sup>1)</sup>、中嶋 佳仙<sup>1)</sup>、岡村 有起<sup>1)</sup>、片岡 祐也<sup>1)</sup>、堤 翔子<sup>1)</sup>、木村 真由香<sup>1)</sup>、佐藤 勝紀<sup>1)</sup>、柴田 翔子<sup>1)</sup>、森 亨子<sup>1)</sup>、佐々木 太一<sup>1)</sup>、清水 可奈<sup>1)</sup>、澁谷 和俊<sup>1)</sup>、尾間 勇志<sup>1)</sup>、藤本 美香<sup>2)</sup>、清原 実千代<sup>2)</sup>、町田 博文<sup>2)</sup>、武内 操<sup>2)</sup>、武内 秀之<sup>2)</sup>

1) 特定医療法人障純会 武内病院 臨床工学部、2) 同 内科

#### 3-7 血液透析導入時にⅡ型ヘパリン起因性血小板減少症(HIT)を発症した1例

○福永 旭弘(CE)、世古 忠士、伊藤 和徳、中村 博一、出口 勝博、中嶋 寛

三重県立総合医療センター

## ランチョンセミナーのご案内

第1会場(男女共同参画センター「フレンテみえ」1F 多目的ホール)

ランチョンセミナー1 12:20～13:10

共催:小野薬品工業株式会社

座長:武内 操 先生(特定医療法人暁純会 武内病院 院長)

### CKD-MBD の治療戦略 —エテルカルセチドへの期待—

藤田保健衛生大学医学部 腎内科学 教授

稲熊 大城 先生

第2会場(生涯学習センター 4F 大研修室)

ランチョンセミナー2 12:20～13:10

共催:扶桑薬品工業株式会社・株式会社カネカメディックス

座長:尾間 勇志 先生(特定医療法人暁純会 武内病院 臨床工学部 透析部長)

### 当院における透析アミロイド症への取り組み ～臨床工学技士の立場から～

医療法人如水会 嶋田病院 臨床工学部 部長

甲斐 正信 先生

第3会場(生涯学習センター 2F 視聴覚室)

ランチョンセミナー3 12:20～13:10

共催:サノフィ株式会社

座長:片山 鑑 先生(三重大学大学院医学系研究科 循環器・腎臓内科学 助教)

12:20～12:35

#### 1 酵素補充療法の切替をした Fabry 病の透析患者の1例

多治見クリニック 副院長

波井 康 先生

12:35～13:10

#### 2 腎障害をきたす Fabry 病

名古屋セントラル病院 ライソゾーム病センター センター長

坪井 一哉 先生

一般演題  
抄 録

第55回三重県透析研究会学術集会  
プログラム

---

当番幹事：大西 孝宏 伊勢赤十字病院 腎臓内科

事務局：三重県透析研究会  
三重大学医学部附属病院 血液浄化療法部内  
〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174  
TEL：059-231-5403 FAX：059-231-5569  
E-mail：renal@clin.medic.mie-u.ac.jp

出版：株式会社セカンド  
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F  
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025  
<http://www.secand.jp/>

